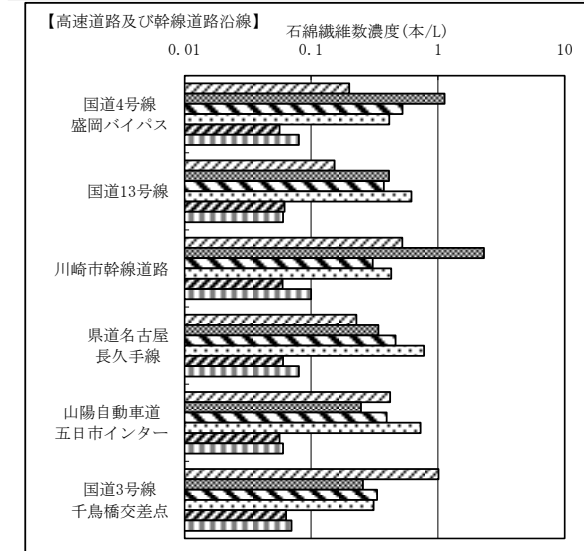
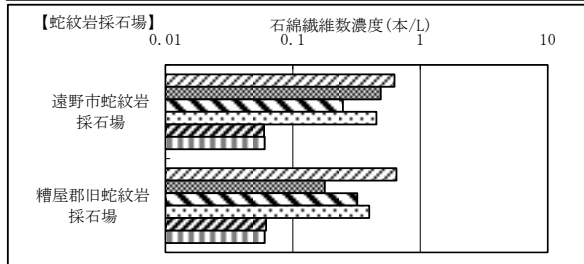
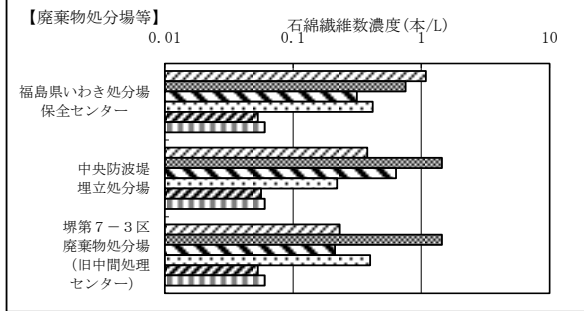
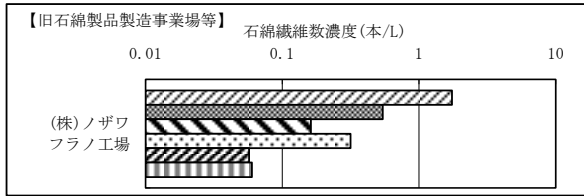
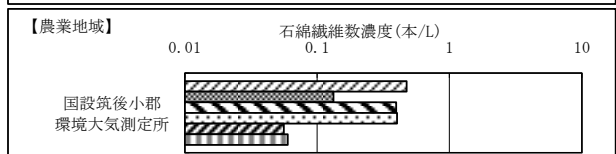
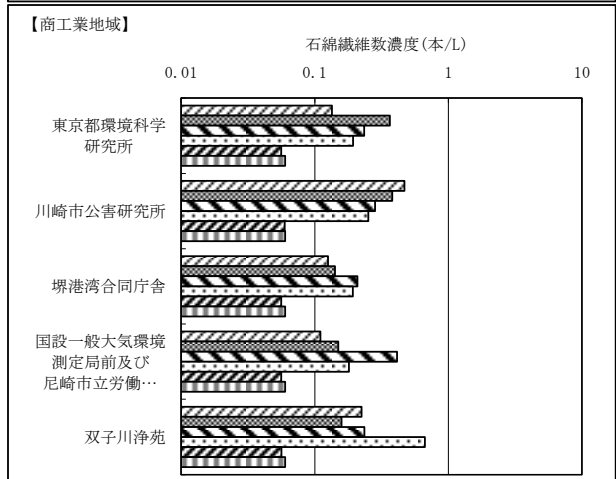
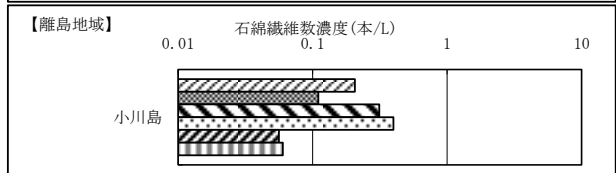
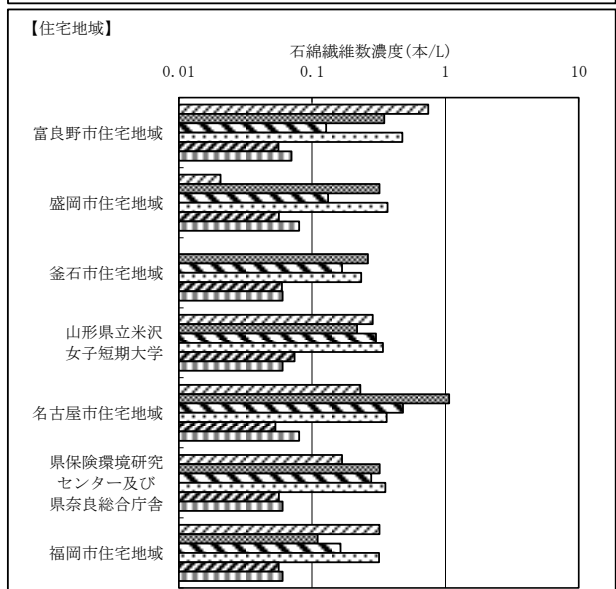
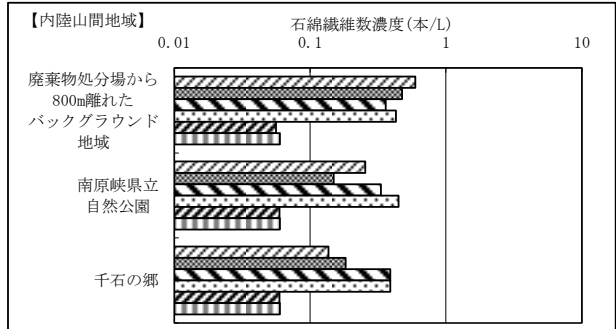


【発生源地域】



【バックグラウンド地域】



【凡例】

- 平成7年度の調査結果
- 平成17年度の調査結果
- 平成18年度の調査結果
- 平成19年度の調査結果
- 平成20年度の調査結果
- 平成21年度の調査結果

平成7年度、平成17～21年度と同一調査地域における調査結果の比較

- 注1) 平成7年度、平成17～20年度及び平成21年度の調査結果について、各地点の石綿濃度(幾何平均値)をまとめています。
- 注2) ノザワフラノ工場は現在は商工業地域に分類されますが、平成7年度からの継続地点として旧石綿製品製造事業場として表示しています。
- 注3) バックグラウンド地域とは地域内の固定発生源の影響を受けない地点を意味しています。